

## News

## 「平成 25 年度事業計画」承認議決

平成 25 年 1 月 25 日の群馬大学高度人材育成センター運営委員会にて、ポストドクター・キャリア開発事業の平成 25 年度事業計画案が審議され、全会一致で承認議決されました。本活動も 3 年目を迎えるに当たり、文部科学省からの補助対象終了後を意識した、運営方法や体制整備などの検討に入ることが確認されました。

## 目次

1. News
2. 活動成果と計画
3. 目標達成進捗
4. ポスドク紹介
5. センター・メモ

## 活動成果

### ■ ポストドクター・キャリア開発事業シンポジウム 2012 に参加 (1 月 22 日)

文部科学省・科学技術振興機構が主催する本プログラムのシンポジウムが開催され、産業界並びに事業参加の大学関係者 280 人が参加しました。インターンシップとマッチング問題を主要議題として、大学院改革につながる議論となりました。



東京品川 コクヨホールにて

### ■ センター会議開催 (1 月 25 日)

本事業の活動スケジュール、並びに合同企業説明会への参加企画が審議され承認されました。

## 活動計画

- ◆ **ポストドクター・インターンシップ成果発表会**  
各社にて開催予定 (2/13 H社、3/21 M社)。
- ◆ **センター会議開催** (2 月 22 日)  
マッチング会企画、キャリア・プラン研修計画を審議予定。
- ◆ **合同企業説明会** (3 月 4 日～8 日)  
専用ブースを設置し、平成 25 年度ポスドク養成者による企業との交流を目的に参加します。
- ◆ **地域諮問委員会** (3 月 15 日)  
群馬大学工学部にご協力いただいております企業・機関の皆様より活動へのアドバイスを頂戴する予定です。
- ◆ **マッチング会開催** (4 月 12 日)  
賛同いただいております企業様と、新年度のポストドクターによる報告交流会を予定いたします。多くの企業様の参加をお願い致します。



昨年のポスターセッションの様子

## 目標達成進捗

文部科学省への採択申請目標に対する達成進捗を願します。

目標と実績（平成 24 年 1 月 31 日現在）



| 区分            |    | 1 年目 | 2 年目 | 3 年目 | 4 年目 | 5 年目 |
|---------------|----|------|------|------|------|------|
| 採用者           | 目標 | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    |
|               | 実績 | 3    | 6    |      |      |      |
| インターンシップ      | 目標 | 6    | 6    | 6    | 6    | 6    |
|               | 実績 | 3    | 6    |      |      |      |
| 就職者<br>(内定含む) | 目標 | 3    | 4    | 5    | 6    | 6    |
|               | 実績 | 2    | 5    |      |      |      |
| 賛同企業<br>(累積数) | 目標 | (18) | (35) | 50   | (65) | 80   |
|               | 実績 | 36   | 58   |      |      |      |

本年度は目標を上回る成果とすることができています。

## ポストドク紹介

二階堂 良亮さん 博士(理学) 群馬大学大学院工学研究科武田研究室研究員

本年度 3 月に本事業への参加採用が決まった二階堂さんを紹介します。二階堂さんは、北里大学で、研究テーマ「細胞標識のためのマウス ES 細胞への GFP 遺伝子の導入」を通して、細胞培養の基本を学びました。さらに琉球大学で学位を取得しました（学位論文「熱帯性魚類の松果体におけるメラトニン分泌調整要因の生理学的研究」）。現在は群馬大学のポストドクとして「遺伝子組み換えカイコを用いたオピオイド  $\mu$  受容体 -  $G_i\alpha$  融合タンパク質の発現と活性評価」をテーマとして研究に取り組んでいます。現在までに、第 6 回魚類生物学国際ベストポスター賞、琉球大学学長賞などを受賞しています。



二階堂 良亮さん

## センター・Memo

就職・採用活動の時期となってきています。企業の人事採用部門の皆さんは、企業の将来を支える人財を確保しようと東奔西走をしています。就職希望者にとっても人生の分岐点に立っていると思います。

私たちもこの事業を通じて企業と就職希望者のベストマッチングを期待して、大切な時期をコーディネートできるように企業訪問とともにマッチング会の準備などに汗をかいています。その中で企業様よりのご質問に「インターンシップの受け入れは、就職採用が条件となるのか？」がありました。インターンシップはお見合いの後のお付き合いをしている期間と考えると良いと思います。相思相愛であれば結婚へと進みますが、双方または一方が「期待と違った。」となれば破談となり結婚へは進めません。つまり、企業側にもポストドクにも選択権があるということになります。お互いによく確認し納得するお付き合いが大切ということでしょうか。

お見合いの席に当たるマッチング会では、ポストドクメンバーからのプレゼンテーションと 2WAY コミュニケーションの時間を十分に取りたいと考えておりますが、制約の中で頭を抱えています。ご希望や提案をお持ちの方ご一報をお願い致します。